

K O T A

広報

こた

こた

'92

No. 538

10月1日



主な内容

- 中学生海外派遣特集……………^{ページ}2～6
- 幸田町生活学校リポート……………7
- 全国・東海大会出場者紹介…8～9
- 保育園入園のご案内……………10
- こうた見てある記……………11

100歳を祝う

●9月14日撮影/左右田 一夫さん宅
 <写真右から愛知県民生部次長、左右田はまさん、町長>

中学生海外派遣 特集

国際化時代に

幸田町の未来を担う生徒らが

夢と希望を持ち

広い視野に立って郷土の発展を考え

国際感覚と豊かな心を育ててほしい。

●八月十七日(月)幸田発・八泊九日アメリカ西海岸の旅

第四回幸田町中学生海外派遣団は、幸田中学校長の吉口正昭さんを団長に、生徒十八人、教員二人、教育委員会職員一人の計二十二人で構成されました。

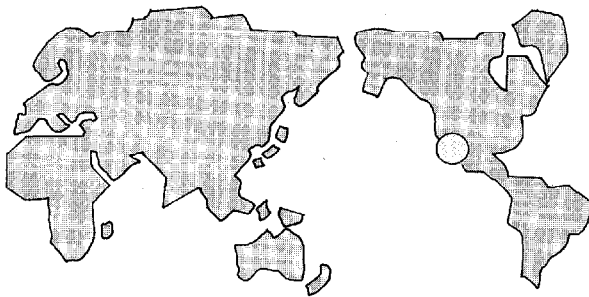
八月十七日(月)午後十二時三十分、役場に集合した一行は、出発式で町長を始め教育関係者、父母らに見送られ、名古屋空港からサンフランシスコに向かいました。その後、モントレイ・カーメル、カマリロ、ユニバーサルスタジオ、ロサンゼルスなどホームステイや見学をしました。一行はアメリカ大陸の大自然と文化、アメリカ人気質に触れ、口では言い表せない驚きと感動を覚えました。八月二十五日(火)に帰国の途につき、九日間の充実した日程を終え、家族やクラスメイトの待つ幸田町に無事帰ってきました。

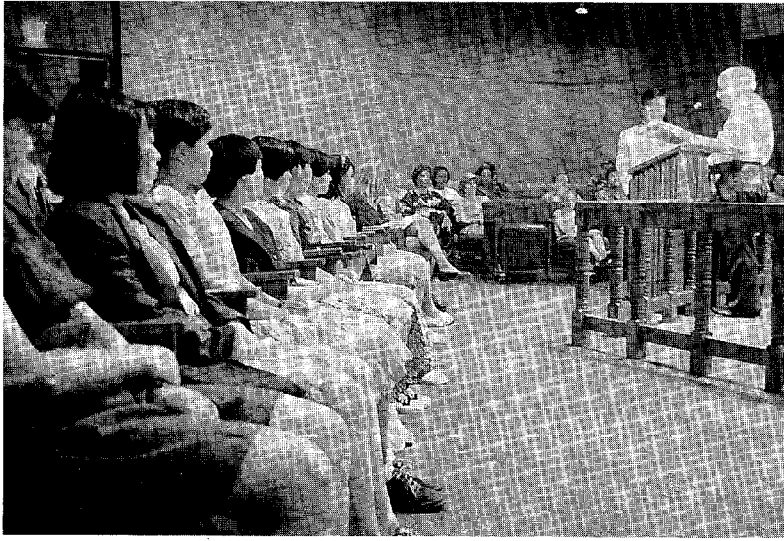


▲ホームステイ終了後にコートヤードマリOTT(ホテル)前にて

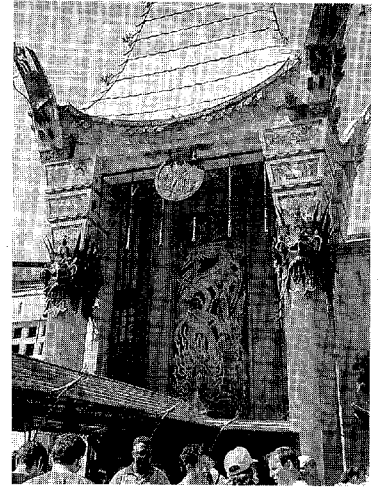


▲ホストファミリーとのガーデンパーティー



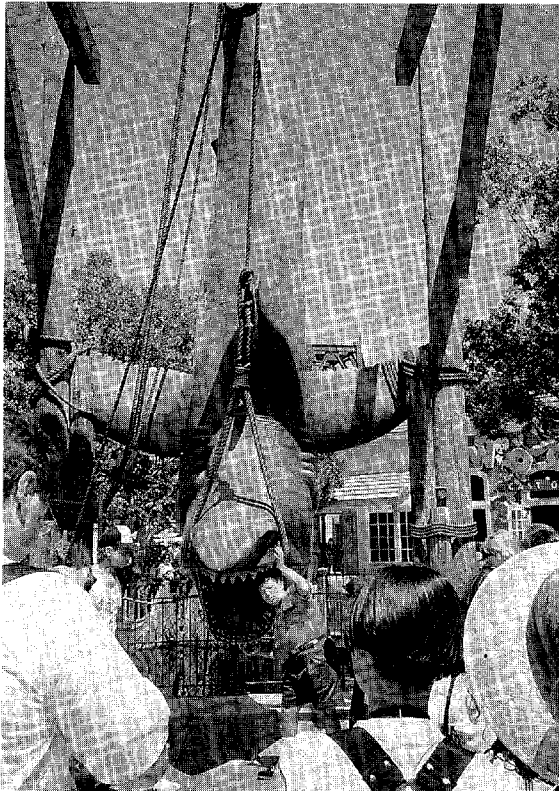


▲カマリロ市議会を表敬訪問



▲チャイニーズシアター(ハリウッド)

モントレーは風光明媚な港町▶



▲ユニバーサルスタジオに展示されたジョーズ



▲ホストファミリーと合流し各家庭へ



中学生海外派遣レポート

'92
AUG.17
↓
AUG.25

幸田中学校長 吉口 正昭さん
**心の交流を願った
海外研修**

不安が先に立つカマリロ市の人々との出会いは、市議会・教育委員会・商工会議所・教育資源開発連合・ホストファミリーといった、いろいろな立場の方々の形式にこだわらないユーモアと笑いの歓迎セレモニーによって、私たち一行に和やかさと心にゆとりを持たせてくれました。
ホームステイを中心とし、心の交流を願った海外研修は、十八名の生徒の心に、真の交流とは何かについて体感してくれたものと確信します。

幸田中 近藤 俊介さん
日本に帰ってきて

アメリカはどんな所と聞かれて、多くの人は大きいなどと答えるでしょう。でも行ってみて感じたのがアメリカって優雅だなという事です。特にホームステイで行ったカマリロの人々は会う人に笑顔で、「ハロー」と声をかけてくれるのです。日本では、ほとんど見られないと思います。大きな大陸に、大きな心をもって

るのだなと感じました。愛知県の中の一人でもいいです。そんな心を持つ人間がいてほしいものです。

幸田中 足立 泰章さん
雄大な地・アメリカ

サンフランシスコからロサンゼルスまで、僕たちはカリフォルニア州を駆けめぐりました。その中でも、見学地への移動などの時に見られるアメリカの雄大な景色に圧倒されました。果てしなく続く青い海。先が見えないほどまでに広がる広大な畑。自然の力をじかに感じた山々、そして緑……。このどれをとっても、今までのアメリカのイメージを超えるものがあり、とても驚かされ、またとても感動しました。

幸田中 樋木 嘉明さん
共に生活する中で

ホームステイ先の家庭で感じたことですが、アメリカの大地の広さ、アメリカの人の心の大きさはもちろんですが、何といっても普段の生活にゆとりを持っていることです。
一家だんらんの一時が毎日あり、その場で何でも話し合えることは、とてもいいことだと思います。
反面、子供には厳しい「しつけ」も見ました。反抗することも少ないようです。お手伝いはよくします。とてもよい勉強になりました。

幸田中 加藤 希和さん 公園の大切さ

私は公園の利用の仕方について日本との違いを感じました。大きな公園には芝生がしきつめてあり、街の中に公園があります。サッカーやフットボールをし、日が暮れるまで楽しんでる人々。パーベキューをしながらパーティーを開いている様子など、日本には見られません。アメリカの公園は、人と人とのコミュニケーションをとる場所だと感じさせられました。

幸田中 佐藤 恵子さん 広い大地へ

アメリカへ足を一歩ふみ入れた時、はじめに感じたのが広いということでした。アメリカの大地以上にホームステイの家族の人たちの心は広く温かく、言葉や習慣が全く違っていても、心と心が通じあえば、お互いを理解することができ、この旅の中で最もうれしい体験でした。

又、小さな事を気にせず、大きな心で物事を見る、外国人に対するボランティア精神があり、私たちも、もっと見習わなくてはと思いました。

幸田中 須田 桂子さん もう一度行きたいアメリカ

言葉も習慣も異なった人たちの中

で生活するのは、はつきり言って不安でした。家にはきれいな庭があった、広々としていて、みんな仲がよくて、さすがアメリカだなと思いました。その中に私が入ると、じやまじやまかな、などと考えて、すごく不安でした。でも、話をする回数が多くなるほど、とけ込んでいけてよかったです。だから、またアメリカに行つて、もっといろいろな人と話せる機会がほしいです。

南部中教諭 壁谷 雅道さん アメリカの福祉

アメリカ旅行をして至る所で目についた物に車椅子のマークがあります。空港内、スーパーマーケットの駐車場、路線バス、トイレなどなど車椅子マークはついていません。ドジャース球場では車椅子の人が見れる席がきちんととってあり、例えその席が空いていてもだれもそこでは観戦しません。アメリカ人は人は生まれながらに平等に生きる権利をもっているという事を国民が強く意識して生活していると思いました。

南部中 大竹 伸さん 一人ひとりの自覚

日本とアメリカの違いを見てきて一番強く印象に残ったことがあった。それは、アメリカ人は、日本人と違い、とても質素だったということだ

った。ホームステイで、朝食でも、そう何種類も出てこなかった。一番驚いたのが、必要以外の電気は、決して使うことがないということだった。すべてアメリカの人たちのことを考えての行動だと教えられた。このように常に人の事を考えた行動が出来るのは、とても素晴らしいと思った。

南部中 鳥居 武史さん my first treasure

カマリロへ入る前は不安ばかりが頭に浮んだ。しかし、家庭の中へ入ってしまったら、辞書を片手に、必死になって会話をしていた。英語力のまだ足らぬ僕らにとって忘れてならないのはチャレンジ精神だろう。緑豊かな静かなカマリロにまた来年も行きたい。これは、僕がカマリロを出るときに思ったこと。それほど、カマリロの町は、すばらしい。カマリロで過ごした日々は、忘れられない僕の宝となっている。

南部中 鳴下 昌人さん アメリカ人に会って

アメリカ人という別の人間みたいなイメージが僕にはあった。しかし、会ってみると僕の思っていたイメージとは違わずばらしい人たちだった。

アメリカの人たちはとても人情深く心の大きい人たちだなあと感じた。

中には悪い人もいたが、多くの人はおおらかでおおあちゃんみたいな感じだった。食事のとき見知らぬ人も話をしてみてよく分かった。またいつかアメリカに行つて、このような体験をしたいと思った。

南部中 山本あい香さん アメリカ人の交通ルール

アメリカに行き、バスで観光していた時に、対向車などの車を見ていたら、皆シートベルトをしていなかった。シートベルトをしていない人は二、三人しか見ませんでした。日本では全く逆でシートベルトをしている人が少ししかない気がします。止まれる場所では必ず止まり、信号は守る。あたりまえのことだけど、守れていないのは日本人。だから事故が多いのだろう。あたりまえの交通ルール、これが一番大切なんだ。

南部中 村松 礼子さん 世界は皆同じ

生でアメリカの人たちと接してきました。近所の子供たちが遊びに来てくれました。言葉も通じない私に話しかけてきてくれました。質問に答えられない私はとてもみじめでした。けれども励ますようにおにごっこなどをして、雰囲気をもり上げてくれました。日本の子は人見知りをして、近よらないのに、アメリカの子

はとびついてきてくれて、とてもかわいいです。これから英語を勉強し、アメリカの人たちとより仲良くなりたいです。

南部中 岩瀬 明子さん 牛乳パックのない国で

私はこの海外派遣で特に共感を覚えたのは多くの再生紙を利用していたことです。公衆トイレの手拭きはすべてが再生紙でしたし、他にもメモ帳やFAX用紙など日本に比べて多くの再生紙を見ることができました。又、牛乳パックは無く、何度も使えるボトルがありました。

古紙再生がどれだけ充実しているかがその国の発展の度合いを示すのではないのでしょうか。日本はまだアメリカに教わる点があるはずですが。

北部中教諭 小野 郁子さん アメリカで目についた標示

アメリカではデパート、ホテルの駐車場、野球場、バスのドアなどいたるところに「車いす」の標示がある。車いすを使う人が活動できるということだろう。実際、彼らをよく見かけた。

昨日（日本で）映画を見に行った。二階の映画館へ行く手段はエスカレーターと階段。エレベーターは？こんなことを書いている私は、日本の球場に車いすを使う人のための席

があるかどうかも覚えていない。

北部中 出岡 大作さん アメリカでの目覚め

十時間以上かけて着いたアメリカは、聞いていた通りケタはずれに大きな物の集まりであった。しかし、そんなことは大したことではなく、僕にとつてショックだったのはアメリカ人の国民性だった。

アメリカ人は、YES・NOが非常にはっきりしていて、また子供たちが悪いことをしていれば見ず知らずの人でもきつくしがる。それだけではない。人とすぐ仲良くなれる。

数えあげたらきりがながい、そのような点は見習わなければならないと思う。僕は、今回の旅で、アメリカ人のフロンティア精神というものを見た気がした。

北部中 藤江 大輔さん 短かったアメリカの旅

アメリカでの九日間の生活は、一瞬で終わった気がします。雄大なアメリカを知りつくすのはとても無理でした。

ユニバーサルスタジオのトラム・ツアーの途中、洪水が起るセットのとき、バスに乗っていた人が水に濡れてしまいました。僕たちは、文句ばかり言っていました。アメリカの人は、笑っていて、気にしてい

ないようでした。アメリカの人は心が広い、と驚いてしまいました。

北部中 鈴木健一郎さん ホームステイ先の食事

僕が一番期待していたホームステイが始まりました。家に着くと「食事は何が食べたい」と聞かれたので、「ハンバーガー」と答えました。そして、できあがったハンバーガーを見ると、厚さも大きさも日本の一・五倍から二・五倍くらい大きさのものでした。これを見た時、アメリカの雄大さが初めて分かりました。

僕はホームステイ先のお父さんとお母さんとそしてあのハンバーガーが一番強く心に残っています。

北部中 本多麻奈未さん 反省の多い旅

アメリカへ海外派遣に行つて、私はたくさん思い出とともに、たくさん悔いを残してきました。それはやはり一番心配していた言葉のことです。四日間のホームステイで、自分の勉強不足が身にしみて分かりました。ホストファミリーの人たちに自分から話しかけることはほとんどなく聞かれたら答えるぐらいです。もっと話をしとけばよかった、とつくづく思います。だから、今度行くときは、ペラペラで行つてみせる、という新たな目標ができた、本当に

いい旅でした。

北部中 椎葉 智子さん アメリカ生活を終えて

私が、アメリカへ行つて感じたことは沢山ありますが、どれも自分の想像以上のものばかりでした。特に言葉の面で苦労しました。はじめは何を言っているのか聞き取るにも、理解するにも、すごく時間がかかりました。でも、生活していくうちに聞き取ることができ、最後には理解して、しつかり答えることもできるようになりました。

今回得てきたことを、今後の学習活動に十分発揮できたいと思います。

北部中 鈴木 春香さん 言葉よりも心で

日本とは全然違った国での生活は楽しかった反面、難しかったようない気がします。そんな生活の中で、私は、言葉の違うという障害にぶつかりました。初めはとまどいました。でも、だんだん相手の気持ちに分かるようになり、そして私の気持ちも少しずつ分かってもらえたと思います。これが『言葉よりも心で』ということなんだと思いました。この貴重な体験を、これからの生活に生かしていきたいです。

生活学校 レポート



池田朝子さん 岩堀

車イス体験

本年度の生活学校の学習テーマは福祉です。四月には福祉センターと生がいセンターを見学させて頂きました。八月には庁舎とJR幸田駅、Aコープの三か所に分かれて車イスで行動してみました。私は庁舎を担当しましたが、駐車場

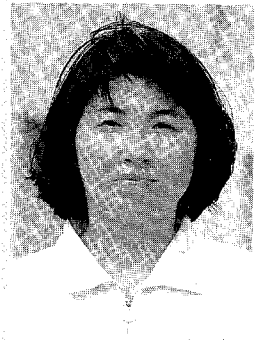


から庁舎までの道が目では感じられない程度の登り坂なのに、力いっぱい回してもなかなか進まず、常に利用されている人のご苦労がよく分かりました。

JR幸田駅はステーションスタッフにお願いすれば、案内と誘導をして頂けることが分かりました。Aコープの店内は車イスで買物が出る幅があります。Aコープ前の歩道は側溝の上であり、車イスの車輪が非常に動きにくいとの報告でした。

私は、このような体験から今まで目に見えなかった事柄が多く見えてきました。皆さん、明日は我が身の思いで是非一度体験されてはいかがでしょうか。

自分の問題としての 老後



田中和美さん 鷺田

多くの人が自分のこととはほど遠く感じながら、しかし、思いがけなく突然に、そして、必ず訪れる老後……。

私たちが年老いて寝たきりや、ボケ老人になった時どんな社会が待っているでしょう。

二〇二五年には、お年寄りの数が現在の五・四倍の二百万人近くになるだろうと言われています。日本社会では、子や孫など、家族と一緒に暮らす三世代同居が老後を支えてきました。しかし、家族の中に一人でも、寝たきり老人や、ボケ老人をかかえることは、周りの家族にとって、

どれだけ、経済的、身体的、精神的負担をおおせるか、その重さは本当に経験した方々でなければ決してわからないと思います。介護に疲れた家族が親を連れて行く先が、順番待ちの老人ホームや山奥の民間施設で、

つめこみ式の雑居、不要な点滴、ベッドへの縛り付けなど……およそ、命の質を重んじない、人を人としての誇りさえも奪い去るような生活を強いられるのです。

幸田町にもやがて老人ホーム建設の予定もやって来ることもあると思いますが、憲法にも掲げられているように、基本的人権の尊重を踏まえ、他人事ではなく自分の問題として、親身な計画を心から願っています。

年を重ねるということは、身体的、精神的にも又、経済的自立の基礎も失われ、心身も虚弱になり、日常生活の自立さえ失いがちです。行動範囲も狭まり配偶者、友人との永遠の別離による社会関係も失い、社会的役割まで失い不安な孤独な状態に落ち入ります。

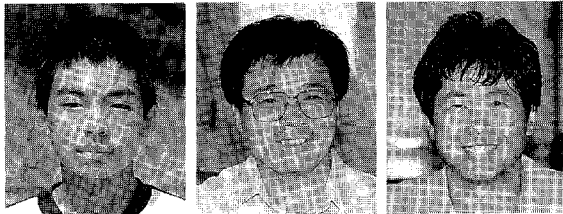
そんな状態の中で、最も望ましいのは、住み慣れた地域や家庭で暮らすことです。もし、家庭での生活が困難なら、老後こそ、生きてきた証として、自分自身のやりたかったことを安心して自己実現できる年代といえる生き方が、可能な施設、制度を望みたいと思います。

老いは、貴方にも必ずやってくるのです。

した中学生

- ①試合日 ②会場 ③結果
- ④出場者の感想
- ⑤先生(顧問)の感想

に出てみては」と誘ってくれたので、坂道で特訓した。田田家でバーベルを使って腹筋をし、体を鍛えた。⑤尾崎敏則先生/本人は「小学校の中・高学年では2位以下になっただけがない」と言っていたので、大会にも十分通用すると思った。練習も自主的にやる子なので、将来が楽しみだ。夏目光先生/山本君は学校の体力テストで50メートル走が特に早かった。野球部であるが、1年生であり支障なかったので大会に出した。体育の授業で馬跳びをしている時に、跳躍が素晴らしかった。足首の力が強く、キラリと光るものを感じた。家に帰ったら、腹筋・背筋運動をし、階段は、カかとをつけずに上がるよう指導した。



山本 裕也さん 尾崎 敏則先生 夏目 光先生

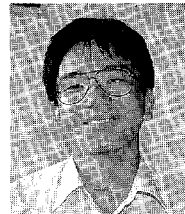
北部中学校

全国大会

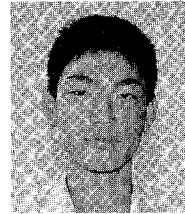
卓球団体

①8月20日②松本市総合体育館③予選リーグ2回戦負け
④山本知宏さん/キャプテンとしてチームをまとめることができ、とてもいい思い出になった。これからは、2年生の良文君を中心に目標に向かって頑張ってほしい。杉山裕基さん/目標(東海大会出場)を超える結果が出て良かった。貝吹健さん/東海大会では緊張した。全国大会では、思いっきりできた。自分たちを支えてくれた後輩たちに感謝している。鈴木伸也さん/全国大会では爆発的な力と根性が出せて、中学生らしい試合ができた。林幸輝さん/全国大会に行けたことが中学生時代の思い出になった。僕たちと同じ喜びを2年生、1年生にも味わってほしい。藪田義仁さん/全国に勝ち進み、自分の思う試合ができた。よく粘り、よく取って、よく攻めた。森田昌武さん/先輩に教えてもらったおかげで、昨年より上の結果が出て良かった。河田兼治さん/今まで作り上げてきた卓球部の伝統が守れた。後輩にはもっと上の成績を取ってほしい。中島慶太さん/みんなの力でここまで勝ち進むことができ、良かった。清水大志さん/岡額、西三大会より全国大会は迫力があつた。杉浦充さん/マネージャーとして全国大会に行けたことが、うれしかった。春日井省司さん/レギュラーではなかったが、

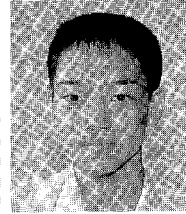
みんなを支えることができた。⑤清水真司先生/最高レベルの大会への出場を勝ち取ってくれた選手たちに感謝している。と同時に選手のご両親の理解と協力を忘れることはできない。生徒たちはもちろん、親のチームワークの良さがこの結果につながるように思う。また、先輩に一球でも多く打ってもらおうと懸命に球拾いをしてくれた後輩、伝統の一步を築こうとがんばり、それを後輩に託して卒業していったこれまでの部員など、多くの人々の努力の結晶だと信じている。この「チームワーク」という伝統は今後も守ってほしい。



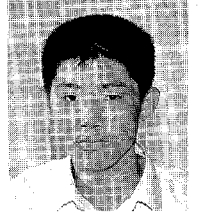
山本 知宏さん



杉山 裕基さん



貝吹 健さん



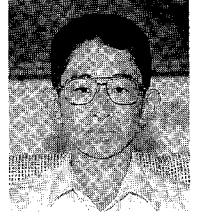
鈴木 伸也さん



林 幸輝さん



藪田 義仁さん



森田 昌武さん



河田 兼治さん



中島 慶太さん



清水 大志さん



杉浦 充さん



春日井省司さん



清水 真司先生

全国・東海で活躍

幸田中学校

全日本少年武道錬成大会 弓道女子団体

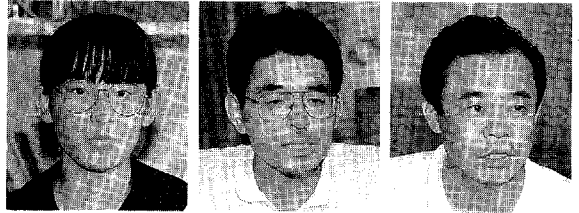


平成4年度全日本少年武道(弓道)錬成大会 日本武道館 平成4年7月24日

①7月24日②日本武道館③3位(敢闘賞)④鈴木麻里子さん/試合前から調子が悪くなったので、代表として責任が果たせるか心配だったが、敢闘賞が取れてうれしかった。的に当てることよりも自分の形で弓を引くことに重点をおいた。竹本亜沙さん/部活の中の代表として行くから勝たないといけないと思ったが、それより形のことを考え、自分の力が出せるよう頑張った。林ひとみさん/補欠だったが、緊張した。みんなが頑張ってくれたので、自分も安心して試合を見ることができた。大村怜子さん/2年生で先輩に教えてもらったのに先輩をさしおいて出たが、良い成績だったので良かった。先輩たちと一緒にできたことが、先輩たちのためにも良い成績を取ろうと思った。⑤伊藤映充先生/弓道は額田郡のレベルが高いので、郡で勝つのが難しい。練習は男女ともお互いに力をつけあった。大会はどの子を選手にするか迷った。出場できた4人はしあわせで、他の部員も熱心に練習してきたことを、忘れてはならない。選手4人中3人が試合に出れるので、試合ごとに調子の良い子を組んだ。鈴木康彦先生/入場行進で立派な行進をしてきて、見ている自分が身震いした。



鈴木麻里子さん 竹本 亜沙さん 林 ひとみさん



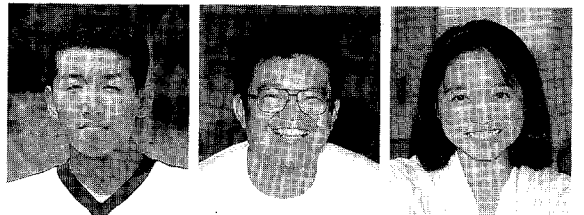
大村 怜子さん 伊藤 映充先生 鈴木 康彦先生

南部中学校

東海大会

水泳男子100メートル自由形

①8月10日②浜松江/島水泳場③8位(59秒03)④杉田貢さん/小さいころからスイミングに通っていた。小学校5年生から水泳を目指した。中学の部活で自分の伸びを感じた。一通りの泳法ができるが、自由形が一番好きで、練習は毎日学校で3キロ、スイミングで4.5キロ泳いだ。⑤大須賀貞治先生/部活の雰囲気は、上級生、下級生関係なしに和気あいあいとやっている。3年生男子のほとんどがボーイスカウトに入っているので、よく気が付き、よく動いてくれる。夏休み中、部活の時間は2時間だった。杉田君は腕の力が弱いけど足の力が強いので、腕の力をつければもっと伸びると思う。可知喜久子先生/部員のレベルは色々で、入ってきた時に全然泳げない子から、杉田君のように抜群に泳げる子がいるので、中間のレベルの子に合わせて指導している。3年生が1年生の指導をしていた。



杉田 貢さん 大須賀貞治先生 可知喜久子先生

東海大会

陸上1年男子100メートル

①8月9日②草薙陸上競技場③7位(13秒08)④山本裕也さん/決勝に負けて悔しかった。自己ベストは西三大会で出した11秒9。小さいころは走るのが遅かったけれど、友達が「爪先で走ると早くなる」と言ったので、それを心がけた。僕は野球部だけど、先生が「陸上の大会

入園希望の皆さんへ

保育園入園のご案内

平成5年度の入園説明会と受け付け



●入園対象児童

昭和62年4月2日以降に出生し、下記の入園要件に該当し、同居の親族で保育にあたる人がいないお子さんが対象となります。

●入園要件

家庭外労働 母親が昼間、家庭外で労働に従事している場合

家庭内労働 母親が昼間、家庭内で日常の家事意外の労働に従事している場合

母親のいない家庭 死亡、行方不明、拘禁などの理由で母親がいない場合

母親の出産等 母親が出産の前後、または病気か心身に障害のある場合

病人の看護等 家庭内に長期にわたる病人、または心身に障害のある人が同居し、母親がその看護にあたる場合

●申請書の交付、受け付け

申請書などは説明会に会場でお渡しします。新規入園を希望される人は、必ずご出席ください。該当保育園に出席できない場合は、他の会場にご出席ください。

●入園決定

入園決定は入園要件に該当し、保育に欠ける程度の順位により行います。決定通知は、来年3月上旬までに本人あてに通知します。

●問い合わせ先

役場福祉課保育所係62-1111<内線126>

説明会及び受付(面談)日程

会場 (保育園名)	説明会 (10月)	受付日 (11月)
坂崎	19日(月)午前	5日(休)午前
大草	19日(月)午後	5日(休)午後
わしだ	20日(火)午前	6日(金)午後
菱池	20日(火)午後	6日(金)午前
幸田	21日(水)午前	11日(水)午後
豊坂	21日(水)午後	12日(木)午後
上六栗	22日(木)午前	11日(水)午前
深溝	22日(木)午後	12日(木)午前
里	23日(金)午前	13日(金)午前

◎説明会、入園受け付け(面談)とも午前10時から正午、午後は2時から4時までです。

◎会場は、各保育園とも遊戯室です。

■特別保育のご案内

乳児保育 / 3歳未満の乳幼児で、母親が上記の入園要件を備えている場合に実施しています。

(幸田、大草、わしだ、豊坂保育園で実施予定)

長時間保育 / 午前7時半～午後6時まで保育します。ただし、午後6時までは上記指定園のみです。

障害児保育 / 障害があっても健常児との混合保育が可能なお子さんは、関係機関と調整のうえ実施します。

見 てる 記 30

こ う た



瑞雲山妙徳寺を訪ねて

芦谷



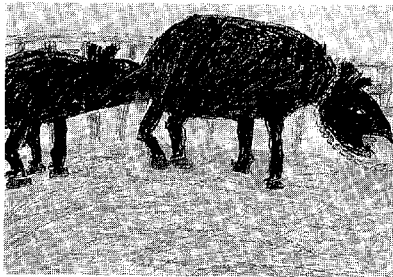
本堂は享保年代（一七一六―一七三五）に建立、明治末に大補修されたといわれている。本尊は阿弥陀如来で、左に観音、右に薬師の菩薩が安置されているが、本尊の右足が軽く浮いているので来迎仏であるといわれている。

左脇壇には、善光寺如来がまつられており、臼を台座とする長野一光三尊仏がある。江戸中期から明治にかけての願望には、一生に一度は伊勢、善光寺、京都本山に参詣することで講が

つくられ、それぞれに行ったものである。そこへ行けない者のために、善光寺において同形の三尊仏を観請し安置した。本堂床下に一・五メートルくらいの坑道を掘り、戒壇めぐりをして代参としたのである。今は耕地整理で水路が境内に沿い、そのる過水で使用できない。

本堂の西には薬師堂があり、薬師如来がまつられている。内藤家の文書には、如来は徳川家康が慶長年間（一五九六―一六一四）に寄付したもので、煙巖山鳳来寺分身と伝えられ、日光月光十二神將を具備する極めて珍しく、靈験あらたかな仏像といわれている。

また、この寺には涅槃絵図があり、縦七尺の大幅で作者不明、江戸初期のものと考え、沙羅双樹下、頭北面西右脇姿の金色の寢釈迦で実に見事な仏画である。これを見ながら二月十五日「おはなくそ」の切団子を貰っている。この涅槃に雀は急いで釈迦の枕につまき歩けなくなり、燕は化粧で遅れ虫しか食べずの話がある。



▲ えさを食べている牛



2年 鈴木なつみさん

■先生から
本当に黒牛が動いているみたいですね。えさを食べている様子がよく分かります。

小学生 画伯登場

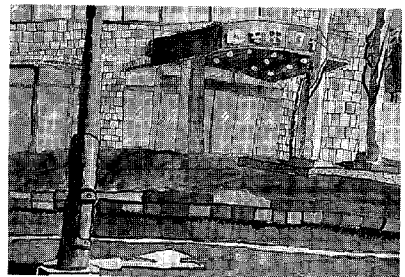
中央
小学校

■先生から
庁舎玄関前の様子がよく見て描けています。明暗を工夫し、力強さを感じます。



6年 小野真伸くん

▼ 広がりのあるけしき

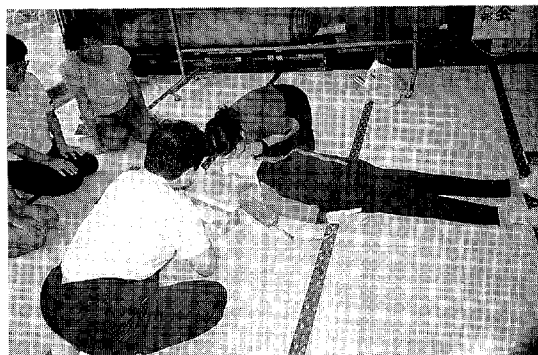


施錠に心がけよう



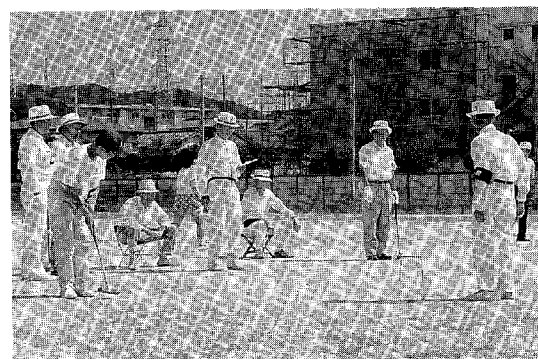
8月11日、幸田駅西駐車場と三ヶ根駅駐車場で車両の防犯診断、Aコープ幸田店で啓発活動をしました。車両盗難が犯罪に使われるケースがあります。施錠に心がけましょう。

いざという時のために



8月24日から27日の4日間で町内事業所、保育園、生活学校の代表者16人が出席し、中央公民館で日赤救急法講習会が開催されました。人工呼吸法などの実習が行われました。

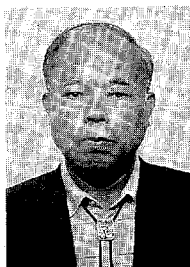
三世代がゲートボールに挑戦



8月20日、中央グラウンドで三世代交流ゲートボール大会が行われ、306人の参加者が和気あいあいとゲームを楽しみました。優勝：逆川、準優勝：野場A、3位：横落・里C

平成三年の日本人平均寿命は、厚生省のまとめによると、女性八二・一一歳、男性七六・一一歳で男女とも過去最高記録となり、「人生八十年」は、いまや身近なものとなりました。

二十一世紀には女性は八四・五四歳、男性は七七・七九歳となるものと寿命学研究会の推計した予測値が打ち出されています。また平成三年人口動態統計では、一人の女性が生涯に出産



伊藤 力さん 里

二十一世紀に向けて

町政モニターだより

36

みんなの広場

身近なできごとや話題を
総務部企画課情報係 ☎62・1111へ

チャリティーゴルフ大会

幸田ライオンズクラブ

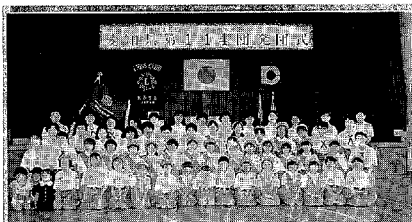
時／10月14日(水)AM8:00スタート
所／葵カントリークラブ

申込方法／幸田ライオンズクラブ事務局 ☎63-0251

申込期限／10月7日(定員に限り次第、締め切ります)

参加人員／80人

参加費／6,000円(プレーフィー、売店、コース茶店等各自負担)



思いやりのある少女に

8月23日、荻谷小学校体育館で社団法人ガールスカウト日本連盟愛知県第114団の発団式が挙行されました。ブラウン部門(小学1年生～3年生)16人、ジュニア部門(小学4年生～6年生)21人のスカウトとリーダー、団委員32人の保護者らでスタートしました。

ガールスカウトは自然とともに人との交わり、自己開発の3つを柱として活動しています。入団希望の人は、11月に募集します。問い合わせは、平岩 ☎62-3170までお電話ください。

生きがいセンターだより

「某月某日」

“交通事故”

ミルバーなかまの一人が、近所の葬式に参列するとのことで欠席しました。私は大分のお年寄りのようでしたが、大変気の毒な死だったようです。その時なかまたちは“老人の死”について話し合ったことがあります。

今朝、1さんが人を笑わせました。

「わしゃがの大きな木でねえ、鳥がよく啼いてねえ、おじいさんに“また、だれか死ぬのかねえ”て話したらねえ、“そや、お前が死ぬだ、と言われてねえ怒れちゃったがん”

気さくなHさんが、慰めました。

「心配せらつしゃんな、鳥の鳴き声を聞いたもんは、死なんと言うからう」

「ああそうかね、ほじゃ安心した」

この言葉で、また笑ってしまいました。

「ほいでも分からんぜ、交通事故があるでう」

「ほい、まあ止めまいか、死ぬ話は」



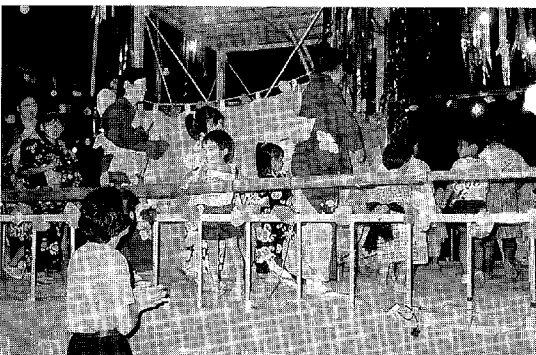
交通講話で獅子てんや、わんやのVTRを見るなかまたち

レベルの高い都市対抗



8月23、30日、とほね運動場外で県都市対抗ソフトボール大会が行われ、県下代表22チーム(男16、女6)が熱戦を展開しました。優勝男子：碧南エース、同女子：蒲郡ナインズ

ふれあい総踊り



8月13日から15日まで深溝学区恒例のふるさと盆踊り大会が開催されました。これは、コミュニティ活動最大行事の一つで延1,800人が一同に会し、総踊りで楽しみました。

マス釣り楽しいね



8月23日、額田町くらがり溪谷で幸田町手をつなぐ親の会キャンプを行いました。心身障害の皆さん外、66人が飯合炊飯やマス釣りで楽しい一日を過ごしました。

する子供の数は平均一・五三人と過去最低記録を更新し、このことが高齢化に一層拍車をかけ、いまや超高齢化社会に向けての対策が急がれています。

最近よく聞く、二十一世紀に向けてと言う合言葉が急浮上しています。

本町も例外なく徐々に高齢化社会を迎え、二十一世紀に向けての対策が早々と進められていることを広報こうたや議会だよりなどを通して知らされ、限らない町の発展を喜んでいます。

過日実施された第八回住民意識調査には町民の一人として抽出され、二十一世紀を展望したふるさとづくりについての考えを申し述べましたが、大方のご意見と全く同じで、今後の行政の進め方に充分反映して頂きたいことを重ねてお願いします。

わかしゃち国体推進事業 第26回町民スポーツ大会

次の日程で町民スポーツ大会を開催します。

種 目	期 日	会 場
軟 式 野 球	11月1、8日	坂崎、とばね運動場
ソフトボール(男)	11月1、8日	とばね、中央運動場
ソフトボール(女)	11月8日	横落公共広場
バレーボール(男)	11月29日	幸田小体育館
バレーボール(女)	11月22日	勤労者体育センター 豊坂小体育館
バドミントン	11月22日	中央小体育館
卓 球	11月29日	荻谷小体育館
硬式テニス(シングルス)	11月22日	中央運動場テニスコート 文化公園テニスコート とばねテニスコート
硬式テニス(ダブルス)	11月29日	
柔 道	11月1日	南部中武道場
弓 道	11月29日	南部中弓道場

申込期限 10月19日(月)

申 込 先 スポーツ係〈内線411〉

監督者会議 野球、ソフト男女、バレー女子のみ
10月24日(土) 午後7時半～ さくら会館

第15回紙飛行機大会

と き 10月11日(日) 午後1時～(雨天決行)
と ころ 深溝小学校運動場(雨天時体育館)
規 格 紙飛行機で翼長20cm以下の物又はゴム動力、プロペラ付市販の翼長50cm以下の物で形はどちらも自由

参加申し込み 当日会場で受け付けます。

問い合わせ 社会教育課生涯学習係〈内線413〉
参加賞、おたのしみ賞もあります。

ストップ・ザ・交通事故

8 月 の 事 故 状 況	件数(人数)累計(1~8月)	
	死亡	0(0)3(3)
	重傷	1(1)4(4)
	軽傷	13(15)77(90)
	物損	87 649

高めようモラル守るルール

成人式運営スタッフ募集

本年度、成人になられる皆さん。自分たちの手で一生に一度の成人式を企画運営してみませんか。

対象者/昭和47年4月2日～
昭和48年4月1日生まれの町

保 健 課

老 人 健 康 相 談

と き 毎週火、水、金曜日 午前10時～正午
と ころ 老人福祉センター

担当医師 金山政敏氏

内 容 検尿、血圧検査、診察、保健指導
○相談を受ける人は、健康手帳をお持ちください。
○曜日は都合により変更することがあります。
○対象は40歳以上です。

10月の神経芽細胞腫検査

平成4年4月生まれの子乳児を対象に、神経芽細胞腫検査を行います。4か月児健診で配布した「ろ紙」に尿を湿らせて、愛知県健康づくり振興事業団へ必ず郵送してください。

ゴミ収集袋モニター募集

町では来年度から使用していただくゴミ収集指定袋を現在検討していますが、導入にあたって皆さんにゴミ袋を実際に使用していただき、意見をお願いするモニターを募集します。

応募資格 満20歳以上で町内に住所がある人
募集人員 100人

持 参 品 印鑑

応募期限 10月20日(火)

応 募 先 保健センター〈内線180〉

産 業 課

柿利用料理コンクール原稿募集

内 容 柿を使ったあなたの自慢料理、レパートリー、あなたのアイデア

応募要領 応募原稿に①住所・電話番号・氏名
②料理名③材料名・分量(4人分)・
材料費④作り方・所要時間を記入。

提 出 先 農業振興係〈内線 212〉又は幸田町農協生活課☎62-8568

応募原稿は提出先にあります。

提出期限 10月20日(火)

内在住の人

募集人員/10人程度

申込先/社会教育課生涯学習係〈内線413〉

第1回打ち合わせ会を10月21日(水)午後7時半から予定していますが、当日都合の悪い人は申込時にご連絡を。

■思春期の男女を対象に性・身体・健康問題について、相談に応じます。電話による相談は、毎週土曜日午後1時30分から4時30分まで☎052-251-4188へ。面接による相談(予約制)は、愛知県医師会館(名古屋市中区)までお越しください。秘密は、固く守ります。

今月の税金と料金納付

●町民税・県民税	第 3 期	分
●国民年金保険料	10 月	分
●保育料	10 月	分
※納期限	11月2日(月)	

総務課

行政相談

10月11日から17日までは行政相談週間です。行政相談とは、国・県・町やJR・NTTなどの仕事について、皆さんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決を図る制度です。わからないこと、困りごとのある人は、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

とき 10月14日(水) 午前9時～正午

ところ 役場1階 101会議室

相談員 池田 一市氏 自宅☎62-1302

幸田町犯罪状況

8月	侵入盗	車両関係盗	その他	計
件数	4	9	3	16

住民課

太極拳体操参加者募集

とき 11月5日(水)～翌年3月18日(水)の毎週木曜日。ただし、12月24日、31日、翌年1月7日、2月11日を除く午前9時半～11時で回数は16回

ところ 保健センター

対象者 一般男女50人。ただし、定員になり次第締め切ります。

講師 愛知県国民健康保険団体連合会の健康体操指導員

受講料 無料。ただし、テキスト代1,100円

申込先 国保係 <内線113>

申込期限 10月20日(火)

福祉課

心配ごと相談

とき 毎週水曜日 午前9時～正午

ところ 役場101会議室

相談員 10月7日 渡辺 一雄氏 久光スミ子氏
14日 小野 金吾氏 大河原ノブ氏
21日 古田昭一郎氏 越山 静子氏
28日 夏目 昭次氏 鈴木美代子氏

老人福祉センター行事

健康相談 毎週月、水、金曜日(担当 保健課)

10月7日(水) 詩吟(心祖流)

9日(金) せん茶接待

13日(火) 民踊(菱好会)

14日(水) 日舞(西川流)

21日(水) 剣詩舞(三河会)

23日(金) 民謡(柏謡会)

28日(水) せん茶接待

母子家庭相談

とき 毎週月曜日 午前10時～午後5時

相談員 愛知県母子相談員 小坂まり子氏

社会教育課

ビデオカメラ講習会

初心者の人を対象に、産業まつり、消防広場、健康フェスティバルを撮影しながらビデオカメラの簡単な基本操作を学びます。

とき 11月1日(日) 午前9時半～午後4時

ところ 幸田町役場及び役場周辺

内容 午前/講義、撮影コンテ

午後/撮影、試写

準備する物 ビデオカメラ一式。お持ちでない人も受講できます。

定員 20人(電話申し込みで先着順)

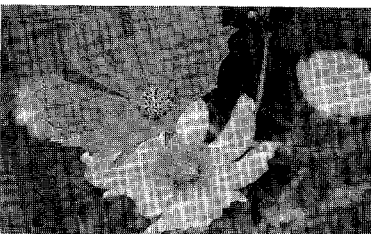
申込先 生涯学習係 <内線413>

編集後記

▼今月号は、中学生が大活躍してくれた。海外派遣と部活特集だ。海外派遣は事前に訪問先を分担して、体験談を書いてもらった。部活は一生懸命打ち込んでいたので、どの部も取材したいと思うが、スペースの都合で毎年、東海・全国大会出場者に絞っている。三校を訪問し、一言ずつ感想を聞く。どの生徒も簡潔に大会での思いを語ってくれた。

▼女子は落ち着いていて、理的だった。男子は明るく、純朴だった。それぞれの個性を思う存分、伸ばして欲しい。

OCT



■難病で悩んでいる人、難病ではないかと心配している人は岡崎市医師会難病相談室☎52-1572へ相談日時を電話予約してください。秘密厳守ですから、お気軽にご相談ください。

平岩 久夫さん

●ひらいわ・ひさお 大正10年1月生まれの71歳。豊坂村須美で生まれる。豊坂小学校、西尾蚕糸二部、盛岡高等工業電気科、東北帝大工学部通信工学科と進み、昭和19年10月(株)日立製作所に入社、通信・コンピューター関連の業務に携わる。昭和48年、日立電子エンジニアリング(株)に転出。その経営に当たり、平成3年70歳を以て退職。日立製作所社友として今日に至る。



ふるさとの思い出

私は五十年近い日立における会社生活から、昨年古希を以て足を洗い、現在は悠々自適の生活であります。顧みれば古里には十八歳までで、その後は盛岡、仙台、そして就職と、古里を離れて人生の大半を過ごしました。それだけに古里への思いは強く、今静かにその思い出を辿れば、まことに尽きないものがあります。

私の古里は、今はなき「豊坂村」であり須美であります。幸田町は幸田駅のみが古里の思い出の中にあります。小さい時、母と初めて乗った汽車の駅。学生時代、帰省の喜びに胸をはずませた古里の駅。そして召集令状を受け、歓呼の聲に送られて出征したあの駅頭。それらは皆、あの小さな幸田駅でありました。更にまた校庭から見えた東海道線の汽車の煙、汽笛の響きは小学生時代の思い出の中にしっかりと焼きついています。

須美から二つ山の峠を越し、野場を通り、殆ど幸田に近い豊坂小学校までは約一里、雨の日も風の日も、歩いて通った八年間の思い出は、極めて強いものがあります。通学圏での登校、そこであつた意地悪な思い出、遊びながらの楽しい帰り道、怖さを一心にこらえた夕蘭の峠越えなど、非喜交々の思い出一杯の山道でした。今通るとこんな狭かつたのかと驚きますが、小さい子供には、広くそして遠い道のであつたのでしよう。

秋の鎮守の祭りも忘れられないものの一つです。須美・野場・桐山など豊坂六か村の祭礼の日は学校はお休みでした。式典に参列し、その後奉納の剣道神前試合、そして夜にはどこでも田舎芝居がありました。母の手作りの箱寿司のお弁当、屋台のするめ、でんがく、南京豆、綿菓子など、アセチレンガスのあの独特のにおいと共に、忘れられないお祭りの宵でした。

また、茶臼山での戦争ごっこ、須美川での魚取り、水浴びなど思い出は尽きません。

私は西尾蚕糸卒業後、受験勉強の傍ら、叔父さんの薦めで、一年間、母校豊坂小学校の代用教員を体験しました。教えたのは、男女五十名位の三年生であつたと思います。当時のかわいい生徒たちの顔は、今も彷彿として脳裏に浮かびます。今では立派になって、村の重鎮として活躍しておられることと思います。またこのころは漱石に没頭し人生の哀歓を知り、思い悩むことの多かつたころでもありました。

古里は遠きにありて思うものと言いますが、遠く異境の空から、特に母への思慕の情は末っ子のせい一しお強く、古里は母なる里であり、今も私の心には最も大切なものとして生き残っています。末筆ではありますが、古里の皆様には日ごろの疎遠を陳謝し、長い間の御厚情に心より御礼申し上げます。御挨拶と致します。